

## 第279回「学術講演会」のご案内

仲秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今回は下記の日程にて、2題のテーマで「学術講演会」を開催いたします。

1 題目は、『化粧品市場の現状分析と未来のトレンド予測』というテーマで、株式会社ビューティブレン代表取締役 廣瀬知砂子先生にお話しいただきます。

2 題目は、『遺伝子組換え農作物の現状と遺伝子組換えカイコ研究の最前線』というテーマで、農研機構 生物機能利用研究部門 上級研究員 四方雅仁先生と同研究部門 上級研究員 立松謙一郎先生にご講演いただきます。

皆さまお誘い合わせの上、多数ご来聴いただきますようご案内申し上げます。(学術部会A)

### 記

1. 日時 : 2018年11月14日(水) 13:30~16:30 (13:00~ 受付開始)
2. 場所 : 学士会館(神田) 3F-310号室 (地下鉄神保町下車;参加申込書略図参照)  
東京都千代田区神田錦町3-28 TEL;03-3292-5936
3. 講演  
【講演-1】 13:30~14:55

### 化粧品市場の現状分析と未来のトレンド予測

株式会社ビューティブレン 代表取締役 廣瀬 知砂子 氏

#### [要旨]

2000年~現在までの化粧品市場を、女性潮流研究所のデータから紐解いていきます。また未来についても考えていきます。将来の日本は、国民の3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上という「2025年問題」を抱えています。化粧品分野では「少子高齢化」をマイナスではなく、チャンスと捉えることも可能で、そこに気づいた企業が競争を勝ち抜くことができるのです。若者からシニアまで、様々な化粧品ビジネスの可能性を探ります。

#### [講師略歴]

化粧品企画コンサルティング会社の株式会社ビューティブレン代表取締役。  
企画のプロ向けの流行分析ラボ「女性潮流研究所」主催  
1993年にコーセーに入社。商品企画の業務に携わる。  
退社後は企画コンサルタントとして独立。化粧品その他、製薬、食品、百貨店、アパレルなどの幅広い分野の企画を行なっている。  
著書に「売れる企画はマイクロヒット戦略で考えなさい!」。女性潮流研究所

[www.beauty-brain.com](http://www.beauty-brain.com)

【講演-2】 15:05～16:30

## 遺伝子組換え農作物の現状と遺伝子組換えカイコ研究の最前線

農研機構 生物機能利用研究部門 上級研究員 四方 雅仁 氏

農研機構 生物機能利用研究部門 上級研究員 立松 謙一郎 氏

### [要旨]

私たちの生活は遺伝子組換え技術に支えられているといっても過言ではない。年間約 1600 万トンの遺伝子組換え農作物が輸入され、食用油、加工品、飼料として利用されている。作物だけでなく、遺伝子組換え技術はカイコでも利用が進められている。カイコは、繭糸としてタンパク質を大量に生産する能力を持つ昆虫であり、我々はこの特徴を利用して、日本発、世界初の組換えタンパク質生産システムとしての遺伝子組換えカイコの開発を進めている。また、遺伝子組換え技術を用いて、カイコが吐くシルクに新たな機能を付加した高機能シルクを生産する技術の開発も行っている。

本講演の前半は遺伝子組換え農作物の国内外の現状について、後半は遺伝子組換えカイコの基礎からその利用まで、できるだけわかりやすく解説したい。

### [講師略歴]

#### 【四方 雅仁 氏】

平成 15 年 奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究課 博士後期課程修了

平成 15 年 香川大学 総合生命科学実験センター 産学官連携研究員

平成 17 年 産業技術総合研究所 ジーンファンクション研究センター CREST 研究員

平成 20 年 農研機構 花き研究所 特別研究員

平成 23 年 農業生物資源研究所 植物科学研究領域 特別研究員

平成 25 年 筑波大学 生命環境系 助教

平成 27 年 農業生物資源研究所 遺伝子組換え研究センター 主任研究員

平成 28 年 農研機構 生物機能利用研究部門 遺伝子組換え研究推進室 主任研究員

平成 29 年 農研機構 生物機能利用研究部門 遺伝子組換え研究推進室 上級研究員 現在

#### 【立松 謙一郎 氏】

平成 12 年 東京工業大学大学院 生命理工学研究科

バイオサイエンス専攻博士後期課程修了

平成 13 年 農業生物資源研究所 昆虫遺伝研究チーム(山梨県北杜市)

平成 18 年 農業生物資源研究所 遺伝子組換えカイコ研究センター(つくば)

平成 28 年 農研機構 生物機能利用研究部門 新産業開拓研究領域

カイコ機能改変技術開発ユニット 上級研究員 現在

## 第279回 学術講演会(開催日:平成30年11月14日)参加申込書

日本化粧品技術者会東日本支部 事務局 行  
(FAX:03-6431-9126)

参加者 氏名	該当に○ : 正会員、正会員の代理、準会員、シニア会員、相談役・顧問
	代理参加の方は、正会員の方のお名前もお書きください
	正会員名
会社名	
連絡先	TEL:
	FAX:

### ◇ 申込方法

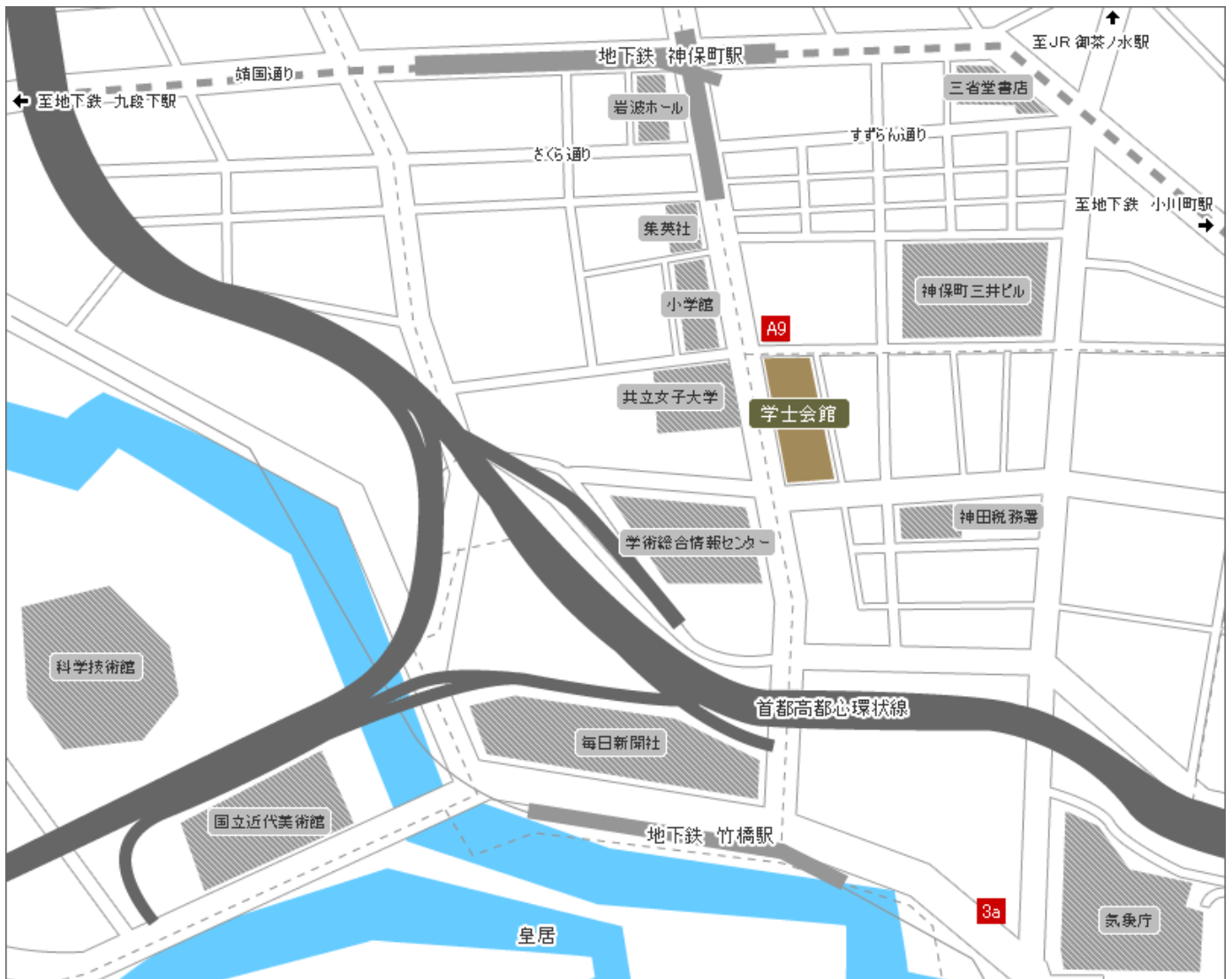
- 本申込書を事務局(03-6431-9126)にFAXして下さい。  
(まれに、裏面を FAX される方がいらっしゃいますのでご注意ください)
- 参加費は無料です。
- 参加証は発行しませんので、特に事務局からご連絡(定員でお断りする場合)がない限り、参加可能です。
- なお、正会員の代理者(1名)の参加は可能ですが、準会員、シニア会員の方はご本人のみ参加可能です。

**申込締切日:11月8日(木)**

会場定員になり次第、締切らせていただきますので、お早めにお申込下さい。

◇ お問い合わせ先 日本化粧品技術者会事務局(東日本支部)(TEL:03-6431-9196)

◇ 会場(学士会館)略図



**学士会館**

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL.03-3292-5936 (代表)

**【交通機関】**

地下鉄都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車 A9 出口  
から徒歩 1分

東京メトロ東西線「竹橋」駅下車 3a 出口から徒歩 5分

「東京」駅 丸の内北口からタクシーで 10分